

県民講師の「いいとこメガネ」で大発見！ 講座レポート2

アバンセでは、学びの成果を活かし講師として活動する方やこれから活動をこころざす方のために「県民講師 基本とスキルアップ講座」を開催しています。

今年度は『県民講師のいいとこメガネで大発見！』と題して、講師として活動するために必要な知識や具体的な技術を学び、仲間と出会える全6回の講座を企画しています。



「後半3回の講座レポートをご覧ください」



「県民講師 基本とスキルアップ講座」第4回（8月23日）の様子

第4回の「くぎづけの『伝え方みつけ！ I』」では、受講者の緊張感（心の氷）を溶かす「アイスブレイク」を学びました。楽しい講座に必要なこと、講師に必要なことをグループで考え、みんなで共有しました。

講師：山内 一祥 さん（佐賀大学全学教育機構）



① アイスブレイク「パスデーチェーン」の体験



声を出さずに、決められた順番に並ぶアイスブレイク「パスデーチェーン」を体験しました。身振り手振りや、指で数字を示したり、誰にでもわかる簡単なルールですが様々な工夫が飛び出します。

並んだ順番を利用してグループに分かれました。受講者の交流とグループ分けを同時にできる一石二鳥のアイスブレイクですね。さまざまな講座で応用できそうです。

② 楽しい講座のために必要なものを書き出す

楽しい講座にするために必要だと思うものを付箋紙に書き出し、模造紙に貼りながら各グループで発表しました。

その後、他のグループの模造紙を見学しました。自分だけでは思いつかないような、たくさんの意見に触れることができました。



③ 学んだことをまとめる



発表や他のグループを見学して学んだことを「参考になるアイデア」と「講座をする際に障害になりそうなもの」という2つのテーマで考えました。

「会場の設営や講師の身だしなみなど今まで気付かなかった」「事前の下調べを行う」など講座のための具体的なアイデアがまとまりました。

アンケートでは「アイスブレイクの大切さがわかった。実践したい」「新しいグループでの討議は勉強になるとともに楽しかった」「自分の講座を試してみようと思った」などのご意見をいただきました。

具体的な「自分の講座」のイメージが出来あがってきているようです。



「県民講師 基本とスキルアップ講座」第5回（8月30日）の様子

第5回の「くぎづけの『伝え方みつけ！Ⅱ』」では、数種類の「アイスブレイク」を体験した後、前回の講座で考えた「楽しい講座に必要なこと」を時間順に整理して、講座を設計する手順を考えました。

講師：山内 一祥 さん（佐賀大学全学教育機構）



① 3つのアイスブレイクを体験する



好きな色を選んで理由を語り合う「色カルタ」、シートを記入し発表する「大好きマップ」、接続詞の書かれたカードを引きながら説明する「カタルタ」の3つのアイスブレイクを体験しました。アイスブレイクにより受講者の交流が深まることで一体感が生まれ、講座に良い影響を与えることがわかりました。



特に、カタルタでは交流が深まりすぎて、持ち時間をオーバーする方が続出しました。

② 講座を作るために必要なもの

グループに分かれて、前回の講座で考えた「楽しい講座に必要なこと」が書かれたカードを「準備」「開催当日」「後日」と時間順に並べて、講座開催の設計図を作りました。



設計図を作ることで、講座の進め方が想像できるようになり、準備の重要性も理解できました。

また、他のグループの設計図を見学して、いろいろな考え方があることを確認しました。



山内先生との質疑応答では「初めての講座の適切な長さは？」「アイスブレイクやグループワークを嫌がる人もいるのでは？」などヤル気に満ちた具体的な質問が出ました。



アンケートには「アイスブレイクは役に立ちそうなので参考にしたい」「講座当日より準備が大切だと改めて思った」などの意見がありました。

最終回に向けて、講師としての意識が高まる講座だったのではないのでしょうか。





「県民講師 基本とスキルアップ講座」第6回（9月13日）の様子



最終回の「あなたの『出番みつけ！』」では、これまでの講座内容を振り返りながら「県民講師チャレンジ講座」の企画書を作りました。その後、お互いの企画書を発表しました。

講師：江口 嘉人 さん（公益財団法人 佐賀未来創造基金）

① 「6W3H」に沿った企画書づくり



企画の9つの骨組み「6W3H」について学んだ後に、企画書を作りました。

頭を抱えながら、「なぜ？」「誰のために？」と、自分の講座について考えているうちに、少しずつ講座の全体像が明確になって行きました。

「受講対象に合わせて開始時間を決める」「講座内容に合った教室を選ぶ」「講座にアイスブレイクや体験の要素を取り入れる」「待ち時間に音楽を流す」等々…。

これまでの講座で学んだこと、気付いたことの総決算です。



② 企画書の内容を全員で共有

インタビュー形式で企画書の内容を発表しました。

折り紙や歌、バイクの修理など、さまざまな講座の企画を聞くことができました。



アンケートには、「自分を見つめ直す時間が取れた」「企画書を書くことでイメージがはっきりしてきた」「人間関係や視野が広がった」などのご意見がありました。



全6回の講座で学んだことが、「県民講師チャレンジ講座」をはじめとした講師活動や地域活動で活かされて行くことを願っています。



「県民講師としての活動がはじまりました！」

講座の後、6名の方から「県民講師チャレンジ講座」の申込書をいただきました。現在は講座の実現に向けて、アバンセと一緒に企画のヒアリングとブラッシュアップに取りかかっています。

これからも、県民講師への応援をよろしくお願いいたします。

[<< 戻る](#)

[↑ このページの上へ](#)

アバンセ

佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター

〒840-0815

佐賀県佐賀市天神三丁目2-11(どんだんどの森内)

TEL:0952-26-0011 FAX:0952-25-5591

【指定管理者】[公益財団法人 佐賀県女性と生涯学習財団](#)

Copyright (C) 2011 Avance All rights reserved

開館時間

火曜～土曜日:8時30分～22時00分

日曜・祝日:8時30分～17時00分

(ホールは22時00分まで)

休館日

毎週月曜日(祝日も含む)

12月29日から翌年1月3日まで